

主題「明日につなごう、未来につなごう ワイズの灯」

副題「今、私たちにできること」

東日本区理事 原 俊彦

8 月末、まだ暑さが残る北海道・札幌で始まった東日本区 7 つの部会も、10 月 17 日のあずさ部会をもって全て無事終了致しました。最後の部会となった西湖のほとりは、色づき始めた紅葉が既に秋の気配を感じさせてくれました。

今年度、部会の開催に周到な準備を頂いた各部の部長さん、そしてホストクラブとしてご苦労頂いたクラブ会長さんを始め多くの皆さま方に改めて感謝申し上げます。

そして、いよいよ 11 月に入りました。今月のビッグイベントは何と言っても沖縄クラブのチャーターナイトです。既に、国際協会から正式な認証状も届き、あとは晴れの式典を待つのみです。100 名を超える新しいメンバーが私たちワイズメンの仲間入りをします。

5-1 強調月間 ワイズ理解・ファミリーファスト

11 月の強調テーマのひとつはワイズ理解です。

ワイズメンズクラブが他の奉仕団体との大きな違いはクリスチャニティーを根幹に持っていることです。クリスマスを前にして、クラブにおいて少しキリスト教について話し合ってみては如何でしょうか。また、昨年発行されました「ワイズ読本」を使って、クラブにおいてワイズ理解のための勉強会を開いてください。

11 月 10 日はワイズデー（ワイズの日）です。東日本区ではワイズデーにファミリーファストの実行をお願いしています。家族で一食（目標は一家族 500 円）抜いて、献金をお願いします。従来は TOF の一環としてその献金は TOF と合算して国際へ送金していましたが、現在は UGP 献金に加えられて、STOP! HIV/AIDS のプログラムに使われます。是非、皆様のご協力をお願い致します。

5-2 2010 年横浜国際大会登録受付始まる

皆さまお待ちかねの横浜大会登録受付が、いよいよ 10 月 23 日 18 時から始まりました。

JTB との最後の調整に時間がかかり、予定より多少遅くなりましたが、登録開始を一刻も早く待ち望んでいたメンバーにとっては、ウェブ・FAX 共に一番乗りを目指して申し込みが殺到しました。東京江東クラブ、東京ひがしクラブなどはクラブ全員登録を済ますなど開始後あっという間に 100 名に近い登録者があり、出足は非常に好調です。

早割の得点は、来年 4 月まで続きますが、出来るだけ早めの登録をお願い致します。

なお、ユースコンボケーションのウェブでの登録も 23 日に開始されました。

5-3 部会報告

* 湘南・沖縄部会：

9 月 26 日（土）ワークピア横浜を会場に第 1 部開会礼拝から第 4 部懇親会に至るまで 4 時間余りに亘って開催されました。湘南・沖縄部は 2010 年横浜国際大会に於いてホスト・東日本区の中心となり大変重要な役割が期待されておりますが、その期待に応えるかのように国際大会のアピールには事のほか力が入った感がありました。しかし、今年度の部会の特徴は何と言っても 1 カ月後にチャーターナイトを控えた沖縄クラブの玉城会長と伊藤事務局長が特別参加された事です。100 名を超える新クラブのリーダーとなる玉城会長から未来に向けての力強いご挨拶を頂きました。

* 東新部会：

会場となった韓国 YMCA 地下ホールに 100 名近くのメン、メネットが集まりましたが、開会前から国際大会用の半被姿があちこちに目立っていました。第 1 部では、直前部長の堀井堯ワイズにエルマークロウ賞の授与が行われましたが、セレモニーが終わるや後藤部長の掲げた「実現するドリーム 2010 ヨコハマ国際大会」のテーマの下、1 時間に亘って国際大会だけに絞った熱き時間が流れました。DVD による PR そして「クイズで横浜」で会場は一気に盛り上がり、最後は恒例の「行くぞ！ヨコハマ」のシュプレヒコールで参加者全員が大会の成功を願って心をついにしました。

部会に先立って、メネットアワーが開催されましたが、30名を超える参加者があり、フェリス女学院の藤本朝巳先生による「絵本の話」は実に感動的で参加者一同強く心を打たれました。

* 富士山部会：

富士山部の部会は、鈴木部長のおひざ元「ブケ東海・三島」に於いて120名余りの参加者を得て10月4日に開催されました。10月過ぎてもまだ真夏日の日ざしが照りつける中、会場に着くや第一部のボーリング大会で汗をかかれた元気なメン・メネットさんが清々しい顔でご帰還、年齢を重ねても元気な富士山部のパワーを見せつけられた感じがしました。部会での会場の雰囲気は富士山部ならではの独特の緊張感がありましたが、例の「クイズで横浜」が始まるや荘厳な雰囲気は一変、全員参加の盛り上がりの中、他のクラブ同様会場は和やかな笑顔に包まれました。親睦会は、まだ入会間もない渡邊近子ワイズが仕切りましたが盛りだくさんのスケジュールを見事にこなし、芹澤会長ともども女性メンバーの頼もしさが際立った部会でもありました。

* あずさ部会：

東日本区最後の部会は、10月17日(日)開催のあずさ部会でした。松村部長の「新たな挑戦・新しいワイズの灯」と新クラブ創設への並々ならぬ決意を秘めた掛け声の下、富士の麓・西湖公民館で85名のメン・メネットの参加を得て開催されました。他の部会と違って開会点鐘の後、あずさ部全11クラブの会長さんによる「クラブ・オリジナルフラッグ」のご披露セレモニーがありました。全クラブの制作が完成したあずさ部ならではの見事な開会式でした。講話は富士五湖クラブ・三浦さゆりさんによる「富士山と樹海の神秘」と題し女性でただ一人の富士山レンジャーの資格を持つ専門的な視点から貴重なお話を頂きました。昼食を食べた後、紅葉台ハイキングと樹海散策を楽しむ極めて健康的な部会でした。

5-4 次期部長・次期事業主任研修会

早くも次年度の部長・事業主任の皆さんに対しての研修会が10月24日、日本YMCA同盟2階会議室でLT委員、講師を含めて32名の出席で開催されました。朝10時から18時までの8時間にわたって中身の濃い研修が行われました。次期役員皆さんは来年3月14-15日に東山荘で開催が予定されている会長研修会に備えて活動方針の作成などの準備にはいります。次期の役員は以下の通りです。

理事・松田俊彦 次期理事・河合重三
書記・田中博之 会計・佐藤茂美
北海道部部长・中崎孝俊
北東部部长・亀井幹夫
関東東部部长・紺野彦治
東新部部长・権藤徳彦

あずさ部部长・小山憲彦
湘南・沖縄部部长・峯尾 舜
富士山部部长・宝田昌孝
地域奉仕事業主任・小原進一
会員増強事業主任・小倉恵一
国際・交流事業主任・長澤山泰
ユース事業主任・吉田紘子

5-5 アジア・太平洋地域緊急支援募金

理事通信第3号でもお知らせしておりますが、9月にアジア各地に起こった台風及び地震被害に対しワイズとしては既に5,000ドルの緊急支援を送っていますが、この度、日本YMCA同盟が中心となってこれらの災害に対してもっと広く呼び掛ける緊急の募金活動を行う事となりました。

この件に関しては、各クラブ会長さんを通じて既にお知らせ(10月10日付)してありますが、東日本区としても被災地の方々一刻も早い復興を願い、協力の手を差し伸べたいと思っております。宜しくご理解、ご協力をお願い致します。

5-6 ステップ 研修補助

YMCAの中核となるスタッフの研修(ステップ)が東山荘を中心に開催されています。75日間という長期にわたる研修です。東日本区は昨年からの研修に参加する東日本区にある中小YMCAのスタッフに支援金をお送りしています。本年度は千葉YMCAの平田真姫さんと埼玉YMCAの太田 聡さんに贈ることが地域奉仕委員会において決定しました。10月27日には原理事と吉田ヒストリアンがワイズメンズクラブについて講義の時間をもちました。このステップ 研修支援のためにASF献金をよろしくお願いいたします。

5-7 第2回東日本区役員会開催

本年度の第2回東日本区役員会が11月14,15の両日、東京YMCA東陽町センターで開催されます。1/3を経過した年度を振り返り、各事業を本格的に取り組みます。メンバーの皆さんも陪席して熱心な討議を傍聴してください。

5-8 柏クラブ会長交代

関東東部・柏クラブは吉川潤一会長が仕事の関係で会長を退任されました。残りの任期は志村俊晴さんが会長を務めます。今後はプリテンなどは志村さんに送ってください。

5-9 10月は7名の新入会員をお迎えしました。

東京武蔵野多摩：宗行孝之介さん
富士：菊池宗弘さん。東京山手：高橋健治さん
もりおか：川村幸恵さん
横浜とつか：永野 誠さん、小俣妙子さん、
渡邊慶子さん